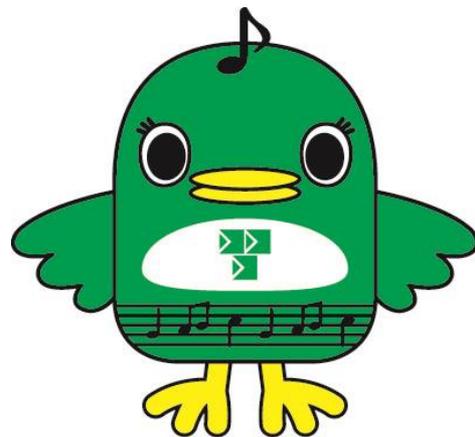


諮問事項（１）

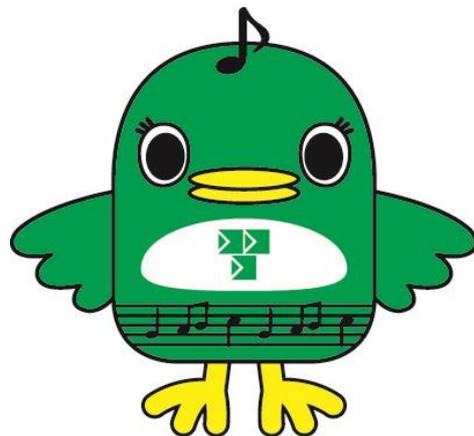
国保加入者への データヘルス計画（素案） について



平成27年9月24日
市民経済部 国保年金課

○計画策定にあたって

2



○計画策定の背景・趣旨

医療費の増加 急速な少子高齢化・医療の高度化

医療保険者による医療費抑制の取り組み

平成20年度～

特定健康診査・特定保健指導の義務付け

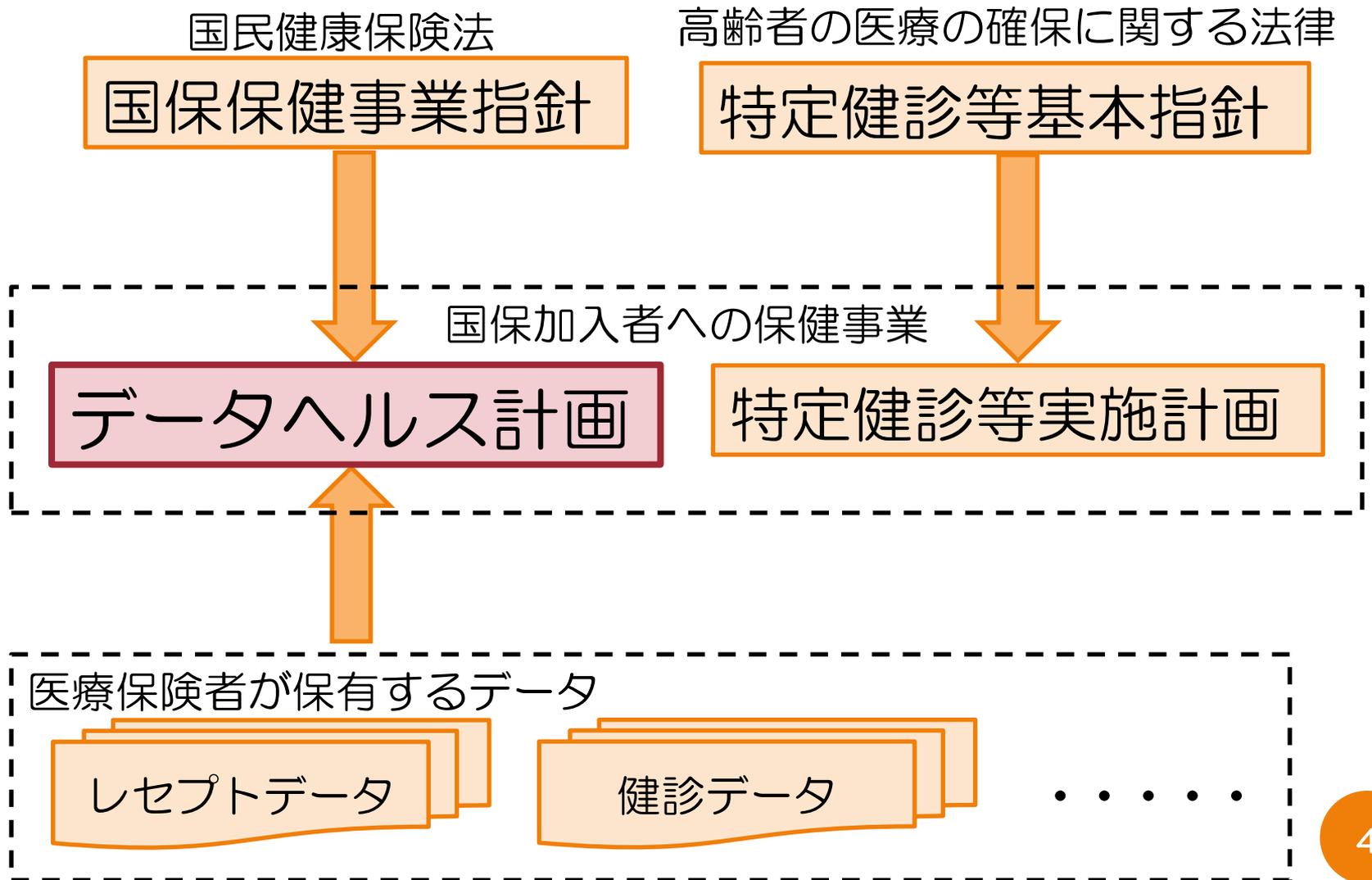
健診データの蓄積 レセプト電子化の進展

平成26年3月31日「国保保健事業指針」の改正

データヘルス（データ活用による保健事業）の努力義務

- ・被保険者の健康や医療に関するデータの活用
- ・PDCAサイクルに沿った保健事業の評価と実施
- ・効果的で効率的な保健事業の実施

○計画策定の背景のイメージ



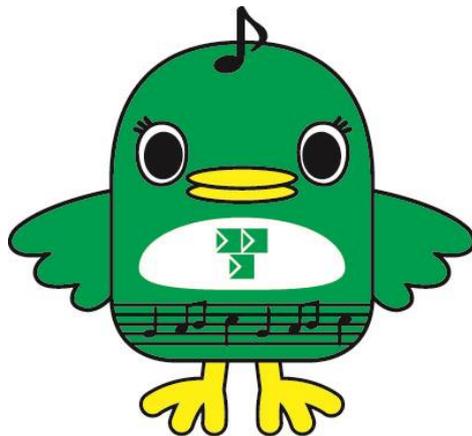
○計画の期間

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
特定健診等実施計画	第2期					一体的 見直し	
データヘルス計画			策定	本計画			

次回特定健診等実施計画と一体的に見直すため、
平成29年度までの2年間とする

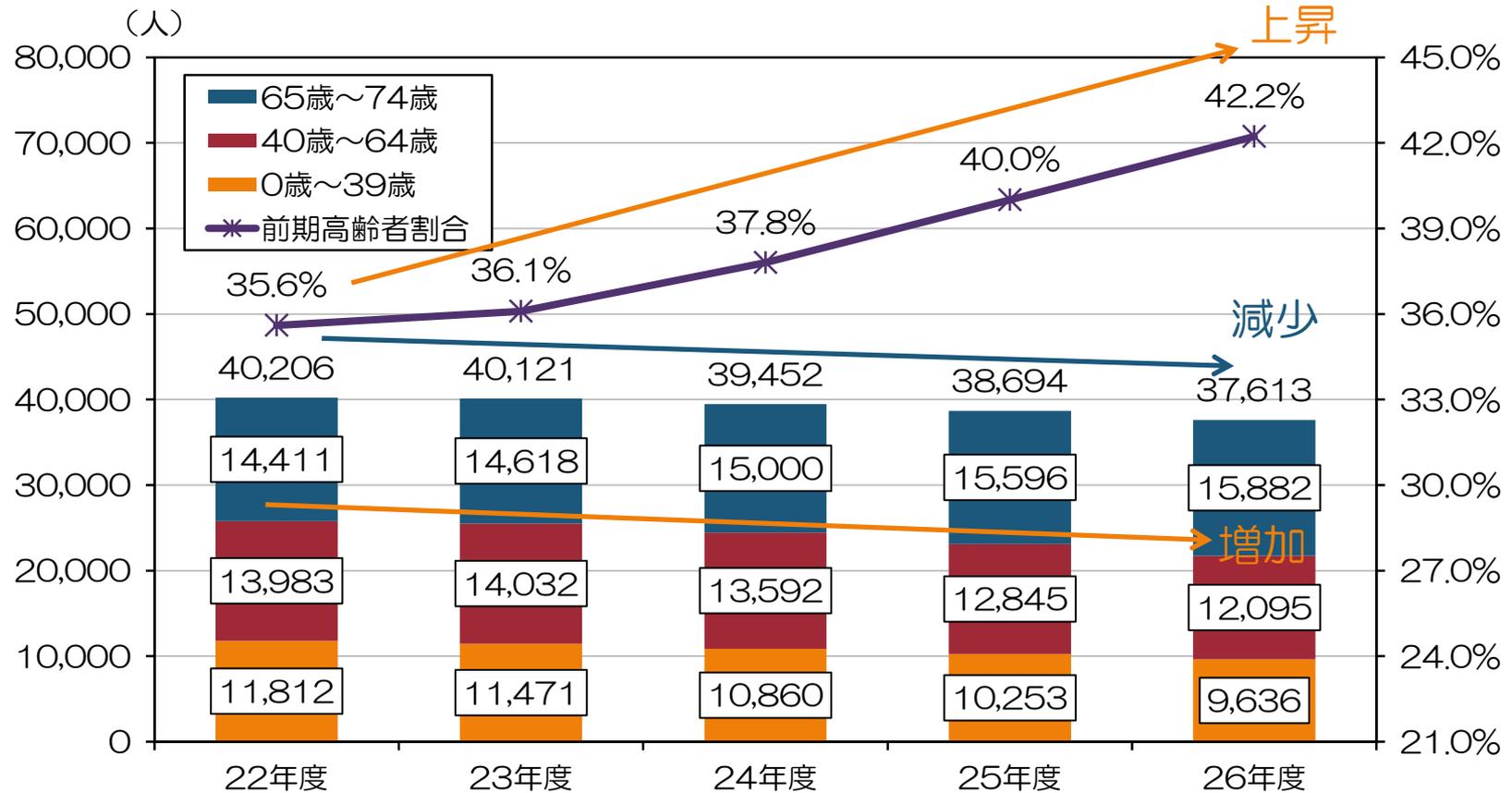
○習志野市国保の現状

6



○国保加入者の状況

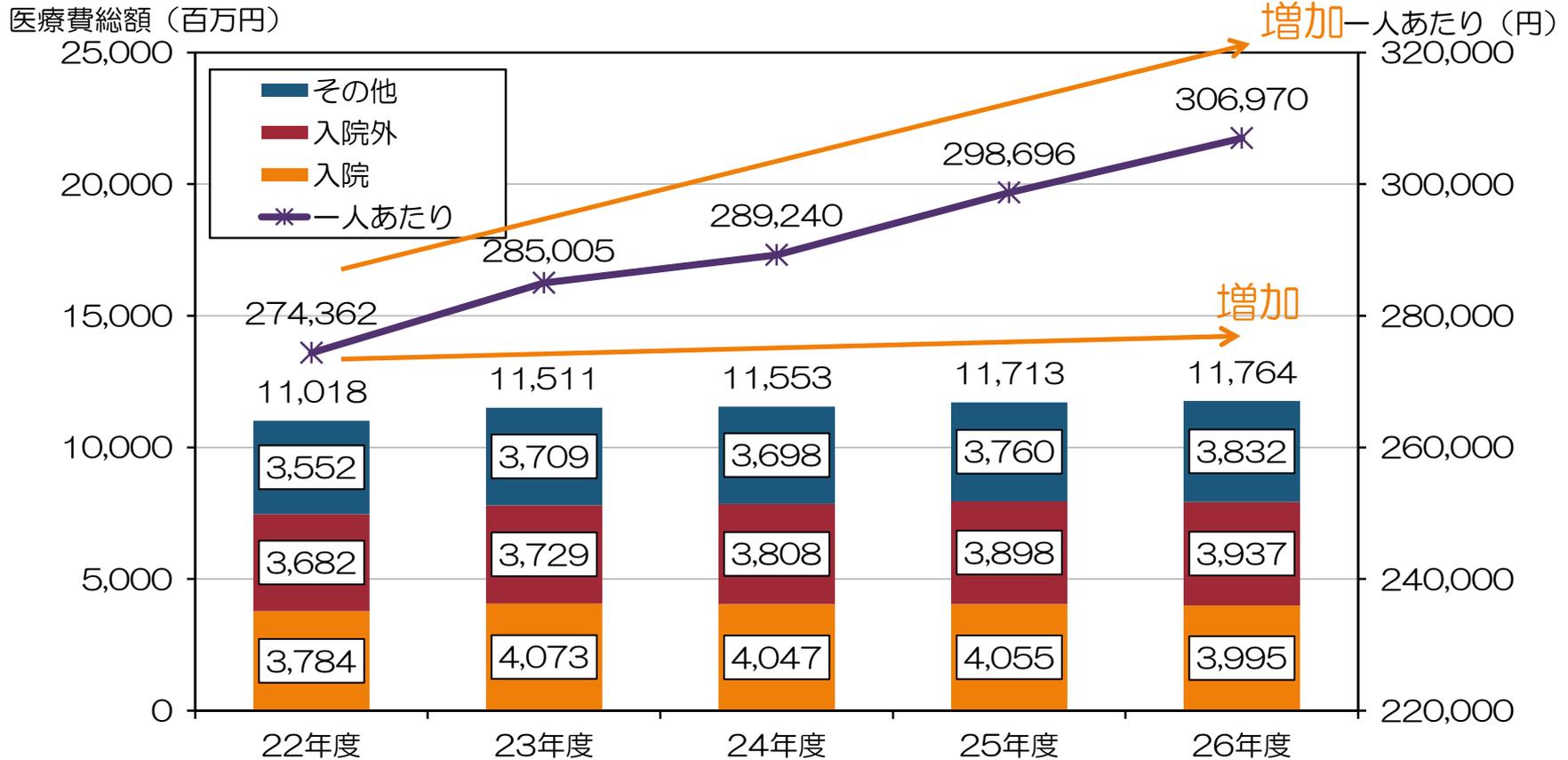
年齢区分別加入者数・前期高齢者割合の推移



全体の加入者数が減少している中で、前期高齢者は増加し、前期高齢者割合は42.2%まで上昇

○国保医療費の状況

年間医療費総額・一人あたり医療費の推移



加入者数が減少している中でも、医療費総額は増加し、
一人あたり医療費は約31万円まで増加

○習志野市の特徴

全国・千葉県・東葛地域との比較

		習志野市	東葛地域	千葉県	全国
市全体	高齢化率（26年）	21.6%	22.1%	23.8%	26.0%
	悪性新生物死亡率（25年）	238.7	231.7	262.3	290.3
	心疾患死亡率（25年）	115.8	132.0	158.0	156.5
国保	前期高齢者割合（25年度末）	40.0%	36.7%	36.4%	35.6%
	一人あたり年間医療費（25年度）	299千円	293千円	293千円	325千円

※東葛地域とは、千葉県保険医療計画に定める「東葛南部」と「東葛北部」を合わせた地域（習志野市含む11市）

※高齢化率は、65歳以上人口の割合で、習志野市、東葛地域、千葉県は4月1日現在、全国は10月1日現在

※死亡率は、人口10万人に対する年間死亡者数の割合で、人口は10月1日時点人口

※前期高齢者割合は、国保加入者に占める65歳以上74歳以下の加入者の割合

市全体としては、高齢化率も低く、死亡率も低い

国保で見ると、前期高齢者割合は高い 65歳未満の国保の加入率が低い

医療費は、全国と比較すると大幅に低いが、
千葉県、東葛地域と比較すると習志野市はやや高い

○習志野市国保の 健康課題



○年代別・男女別受診率

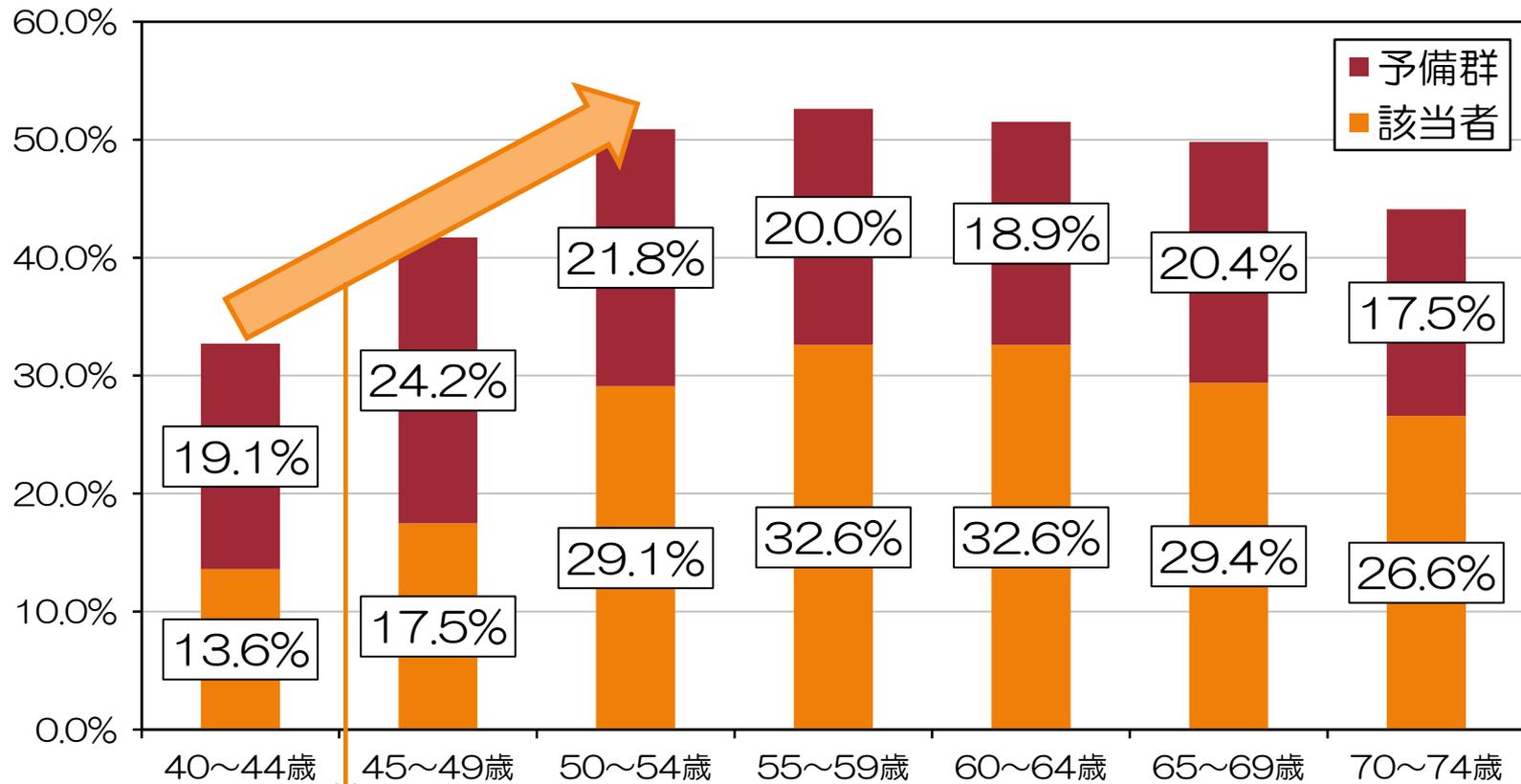
平成25年度特定健康診査（法定報告値）

年齢区分	男性	女性	全体		
	受診率	受診率	対象者数	受診者数	受診率
40～44歳	9.8%	16.9%	2,016人	262人	13.0%
45～49歳	12.2%	16.4%	1,828人	258人	14.1%
50～54歳	13.3%	23.7%	1,584人	290人	18.3%
55～59歳	17.2%	24.9%	1,825人	394人	21.6%
60～64歳	25.4%	35.4%	3,976人	1,255人	31.6%
65～69歳	35.0%	41.8%	6,994人	2,715人	38.8%
70～74歳	39.4%	46.6%	7,775人	3,374人	43.4%
合計	28.0%	36.9%	25,998人	8,548人	32.9%

全体の受診率32.9%に対して、
40歳代、50歳代の受診率16.6%

○メタボ該当者・予備群の状況

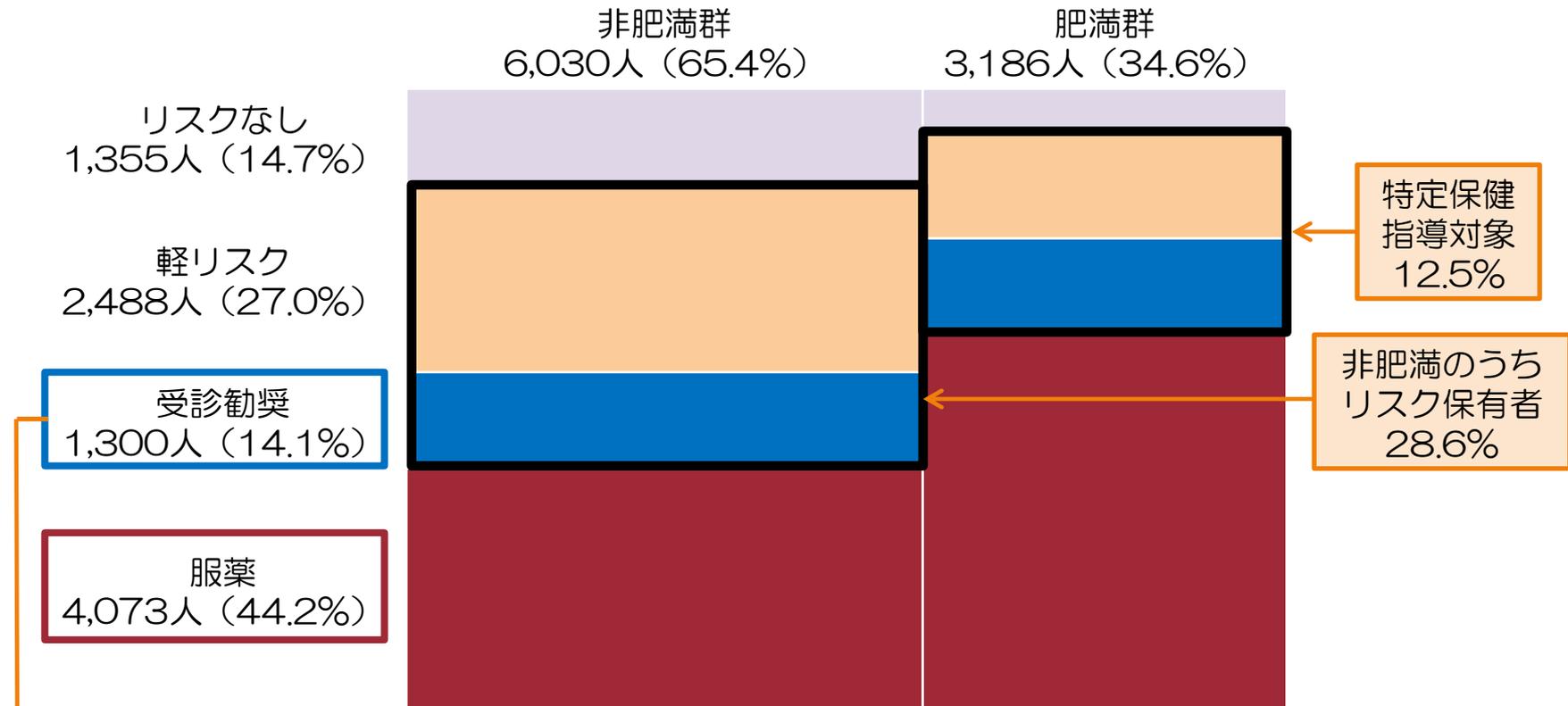
平成25年度特定健康診査（男性）



40歳代から50歳代にかけて
メタボ該当者・予備群が大きく増加

○生活習慣病リスクの保有状況

平成25年度特定健康診査結果（9,216人）

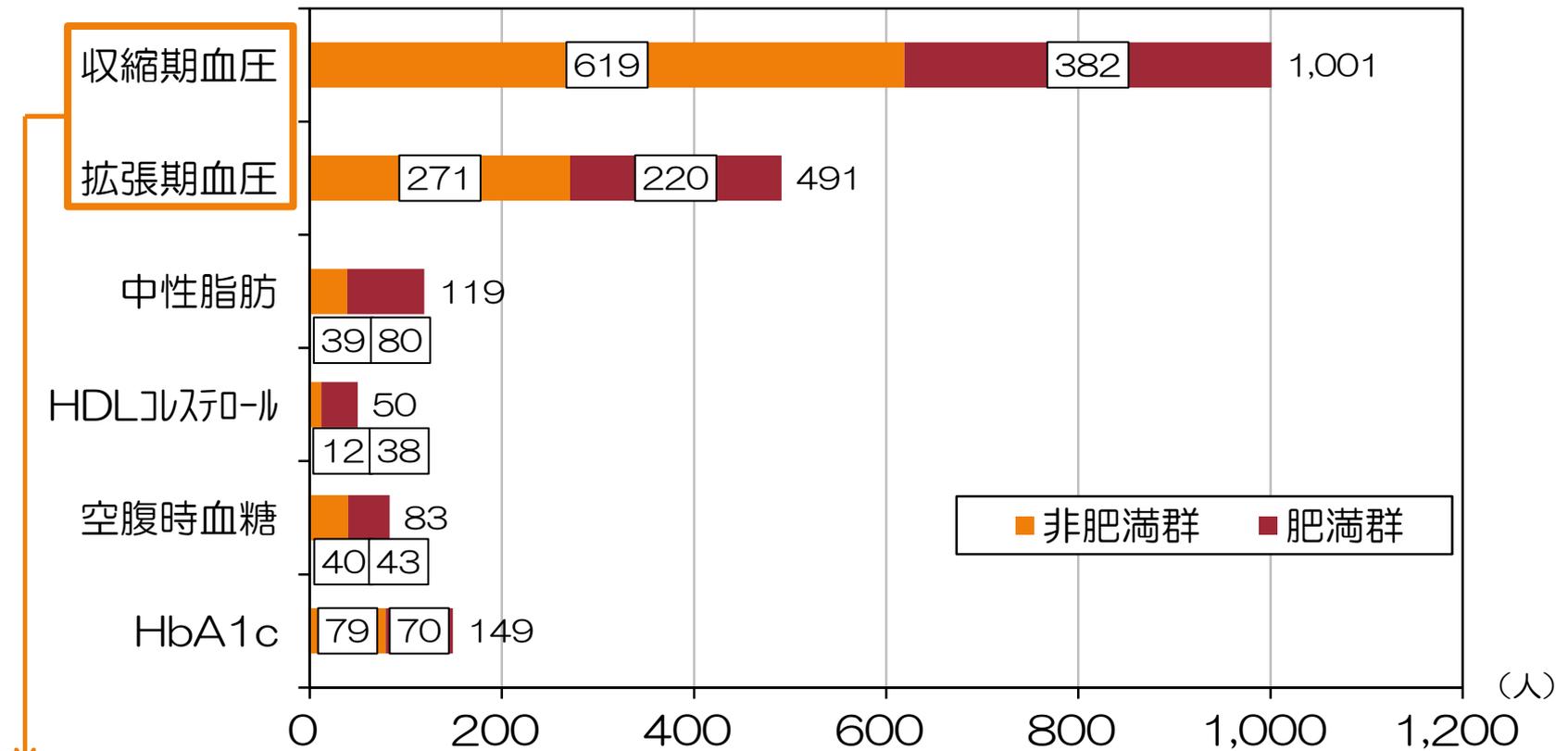


※肥満・軽リスク：特保の階層化基準 服薬：問診項目で服薬あり 受診勧奨：受診勧奨値

非肥満者を含めると治療が必要な人が14.1%

○受診勧奨域者の状況

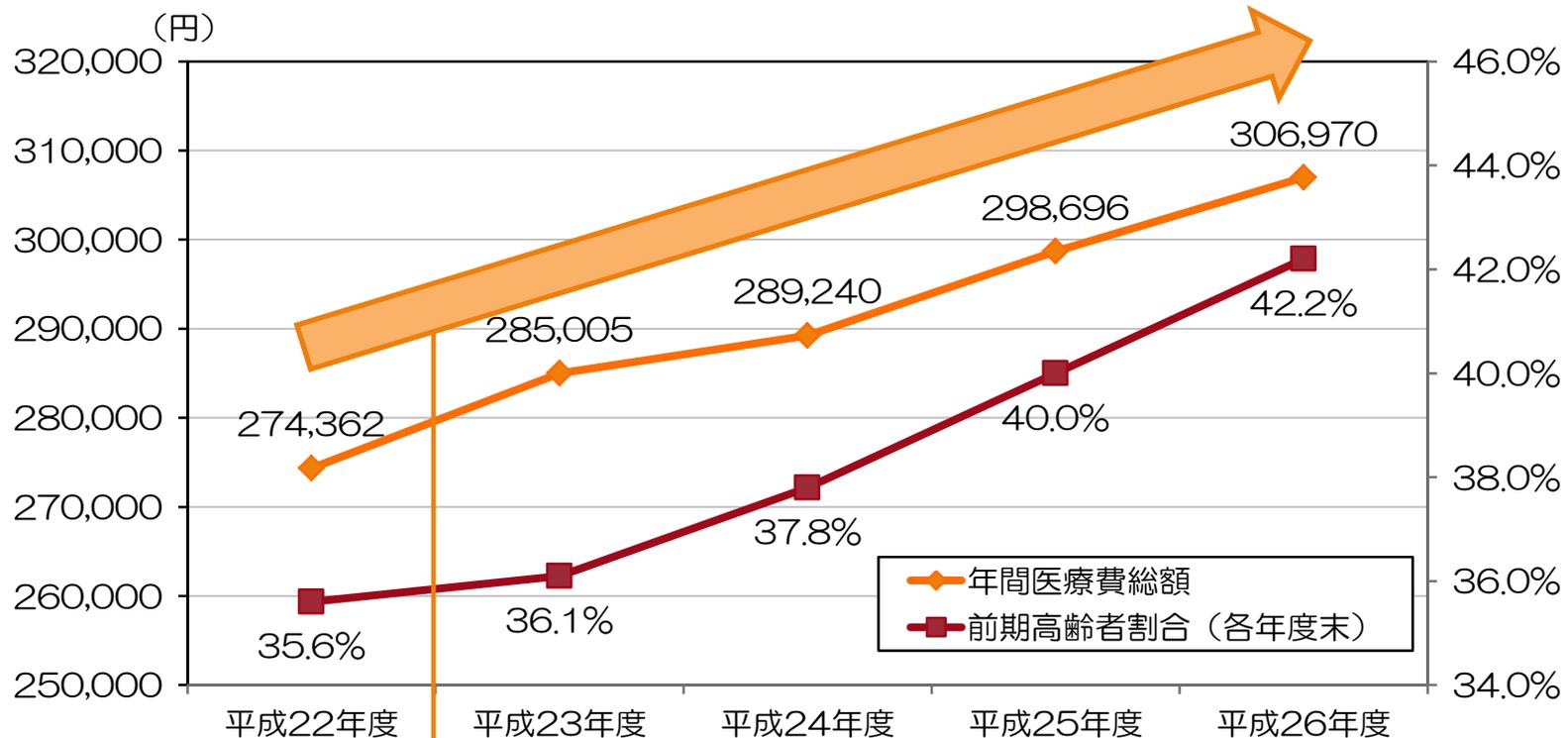
検査項目別の受診勧奨域者数（総数1,300人）



血圧で受診勧奨値の人が多く
受診勧奨域者の約8割が収縮期血圧

○一人あたり年間医療費総額

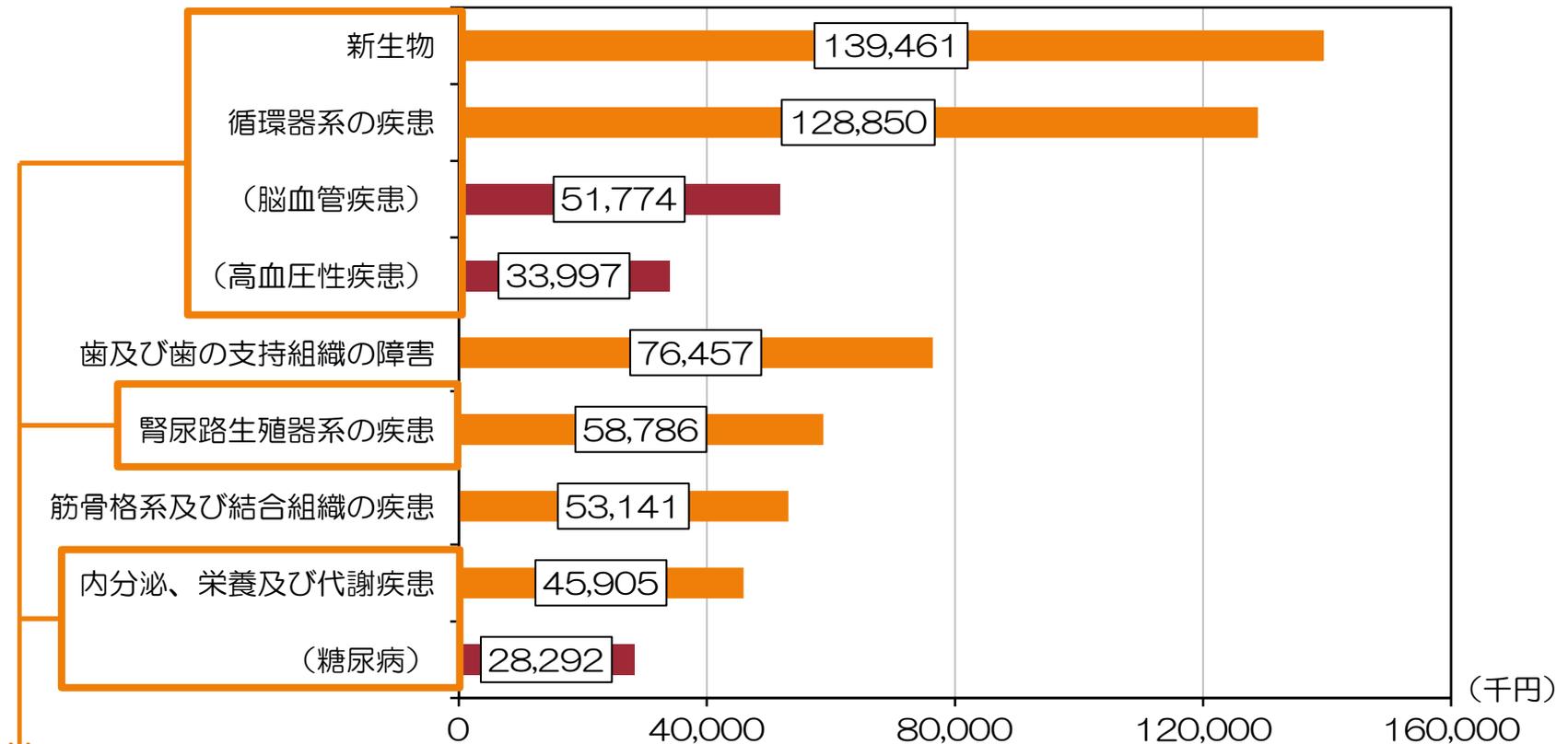
一人あたり年間医療費総額・前期高齢者割合の推移



高齢化に伴い、年々医療費は増加
(4年間で、11.9%、32,608円増)

○主な病類別医療費

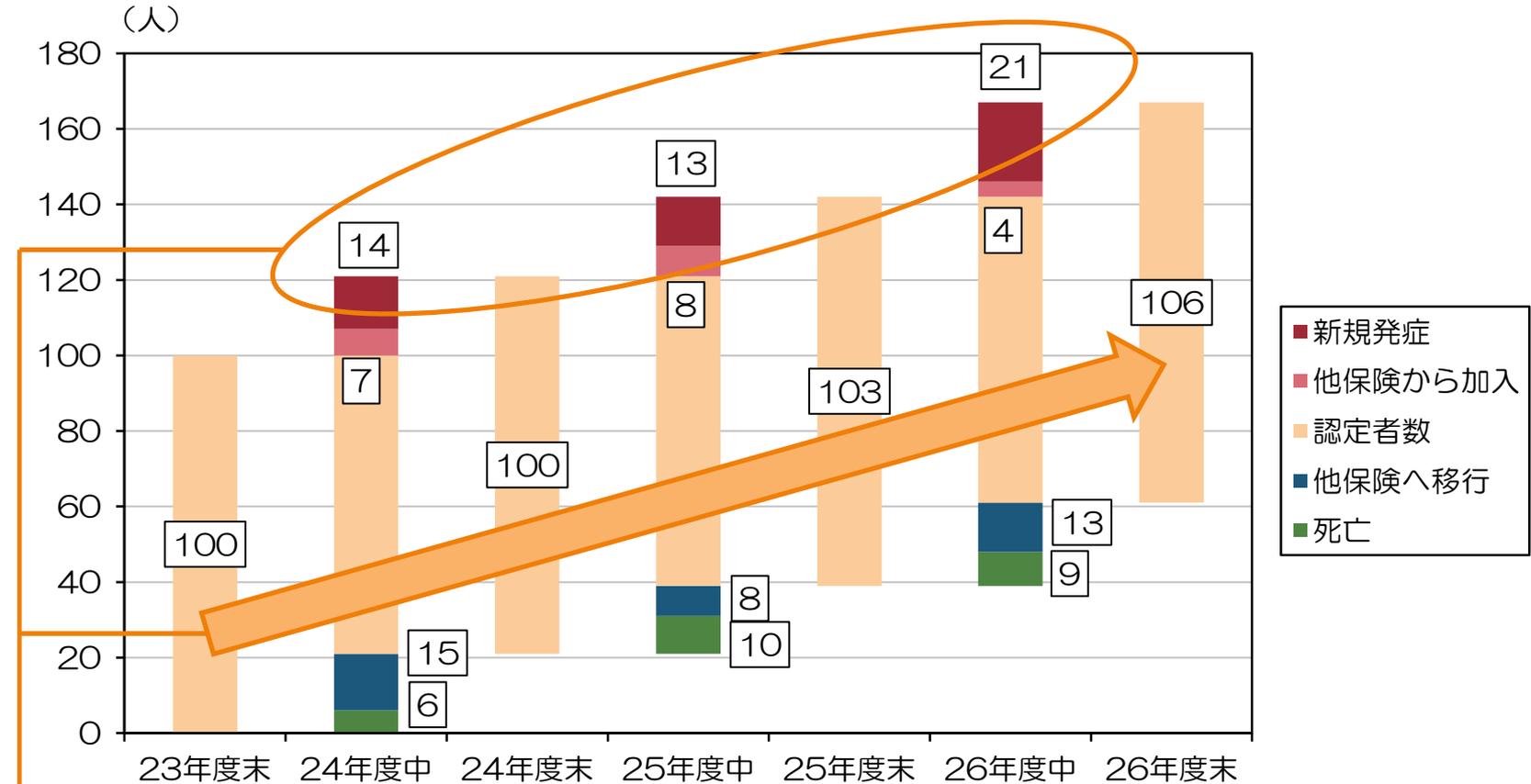
主な病類別医療費（平成26年5月分）



生活習慣病関連疾患が占める割合が高い

○慢性腎不全認定者の動向

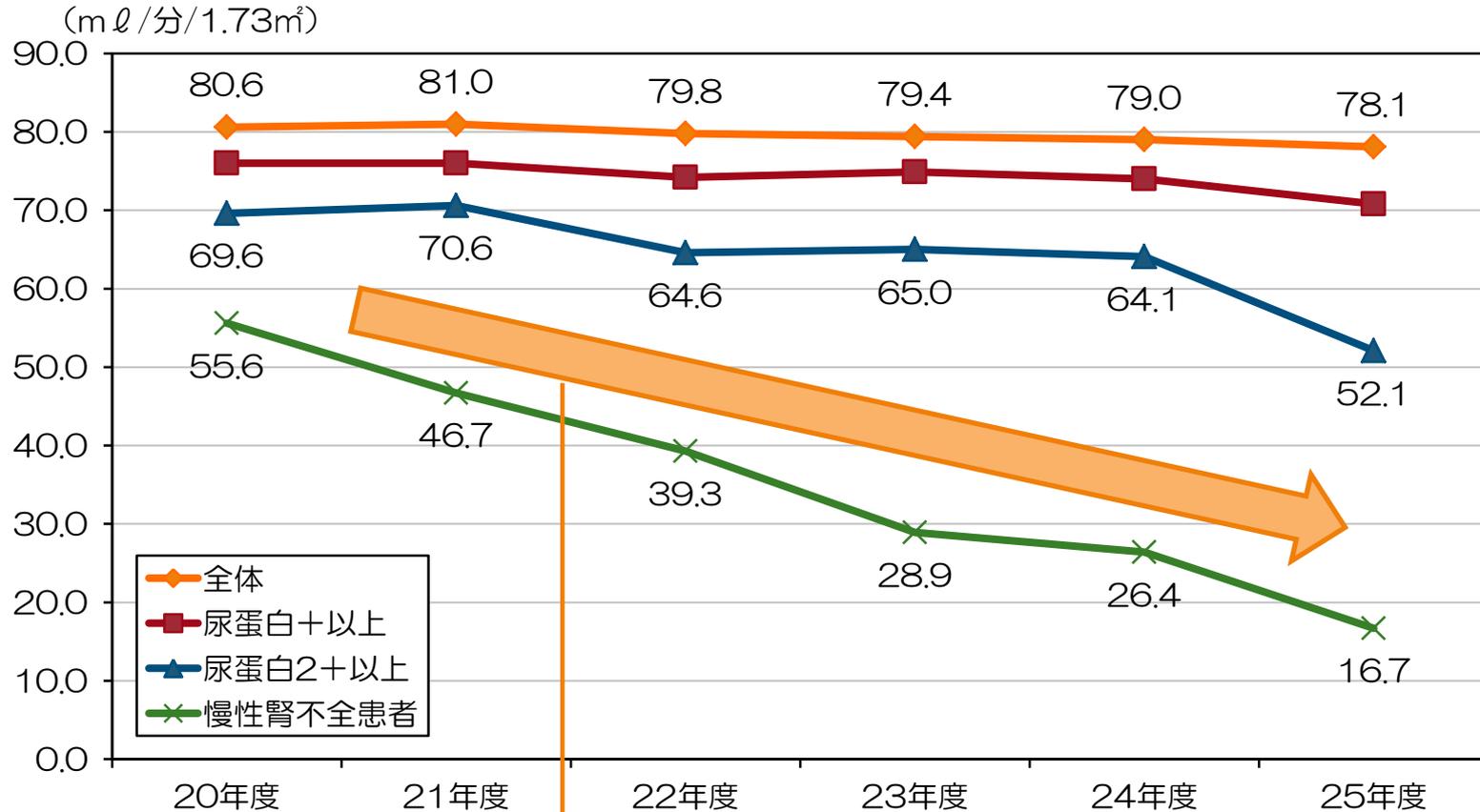
特定疾病療養受療証（慢性腎不全）対象者の動向



認定者数は微増程度だが、
毎年新たに認定されている人が10人以上

OeGFRの推移の比較

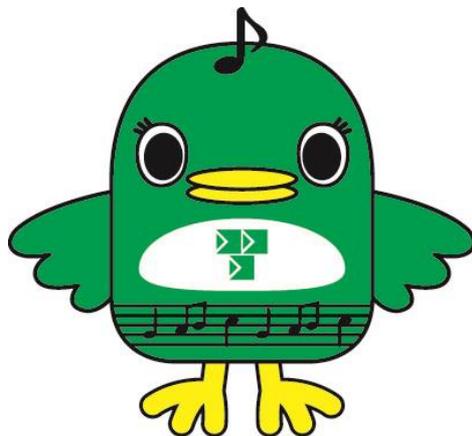
eGFRの推移の比較



慢性腎不全患者は年平均7.8低下
(尿蛋白陽性の方も低下傾向)

○計画の目的と目標

19



○計画の目的

習志野市国保の健康課題

- 40歳代、50歳代の特定健康診査受診率が16.6%と他の年代と比較して低い
- リスク保有者の中には、非肥満者を含め、治療が必要な人が14.1%と多い
(検査項目別では、血圧、血糖のリスク保有者が多い)
- 一人あたり年間医療費が増加しており、特に生活習慣病の占める割合が高い
- 慢性腎不全による特定疾病対象者は、毎年10人以上新たに認定されている
(慢性腎不全リスク保有者に対する支援が必要)



個人の生活の質（QOL：クオリティ・オブ・ライフ）の確保
ライフステージに合わせた受診環境の整備

本計画の目的

被保険者自らが健康の保持増進に
取り組むことの出来る社会の実現

○計画の目標

本計画の目標①

健康課題	目標とする指標	26年度 (現状)	29年度 (目標)
40歳代、50歳代の 特定健康診査受診率が16.6%と 他の年代に比較して低い	特定健康診査受診率	32.9%	39%以上
	40歳～59歳の 特定健康診査受診率	16.6%	20%以上 底上げ
リスク保有者の中には、 非肥満者を含め、 治療が必要な人が14.1%と多い (検査項目別では、血压、血糖の リスク保有者が多い)	受診勧奨域の割合	14.1%	14%以下
	受診勧奨者の 医療機関受診率		60%以上 早期受診

※特定健康診査受診率は、翌年度に数値が確定するため、前年度数値

※受診勧奨域の割合は、前年度特定健康診査結果により、受診勧奨に区分される者の割合

※医療機関受診率は、勧奨後3ヵ月以内に医療機関を受診した者の割合

○計画の目標

本計画の目標②

健康課題	目標とする指標	26年度 (現状)	29年度 (目標)
一人あたり年間医療費が増加しており、特に生活習慣病の占める割合が高い	生活習慣病リスクがない者の割合	14.7%	15%以上
	指導実施者の検査結果改善率	/	85%以上 習慣見直し
慢性腎不全による特定疾病対象者は、毎年10人以上新たに認定されている (慢性腎不全リスクの保有者に対する支援が必要)	慢性腎不全による特定疾病対象者数	106人	105人以下
	指導実施者の人工透析移行率	/	0% 発症抑制

※生活習慣病リスクがない者の割合は、前年度特定健康診査結果により、リスクなしに区分される者の割合

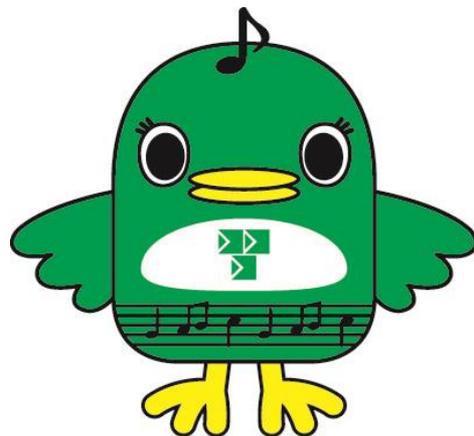
※指導実施者の検査結果改善率は、翌年度の特定健康診査結果により、HbA1cが維持若しくは低下した者の割合

※人工透析移行率は、翌年度までに特定疾病の認定を受けた者の割合

○データヘルス計画（素案）

○個別保健事業

23



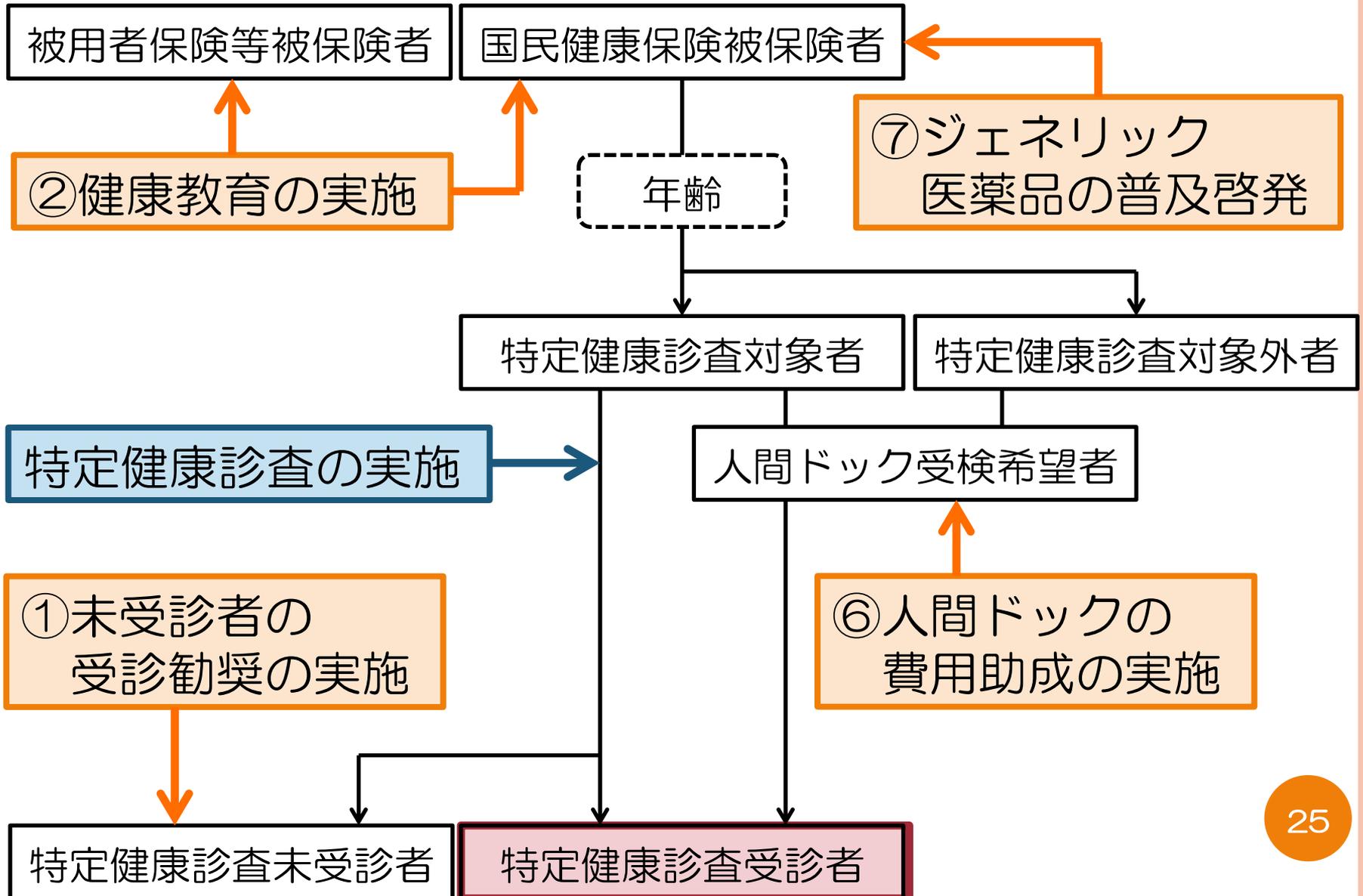
○個別保健事業の目標

事業名	目標とする指標	26年度 (現状)	29年度 (目標)
①未受診者への受診勧奨の実施	40歳～59歳の特定健康診査受診率	16.6%	20%
②健康教育の実施	小中学校での健康教育実施校数	2校	6校
	健康教育実施回数	66回	70回
③医療機関への受診勧奨の実施	受診勧奨者の医療機関受診率		60%
④糖尿病発症予防および重症化予防健康相談の実施	指導実施者の検査結果改善率		85%
⑤慢性腎不全予防健康相談の実施	指導実施者の人工透析移行率		0%
⑥人間ドックの費用助成の実施	人間ドック受検者数	1,013人	1,050人
⑦ジェネリック医薬品の普及啓発	ジェネリック医薬品数量シェア	62.8%	70%

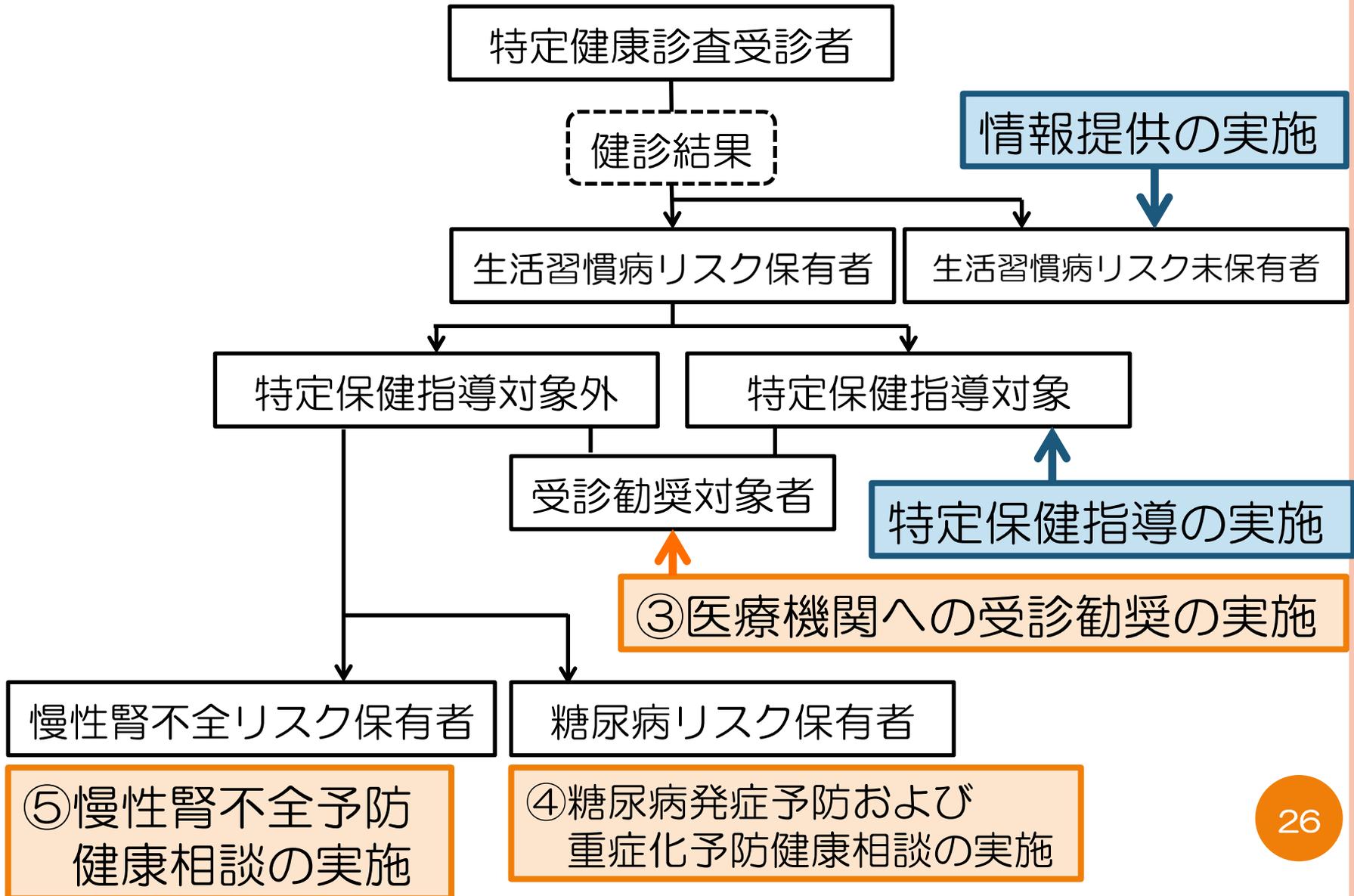
新規実施

その他継続事業も評価、見直しを実施

○個別保健事業の対象者①

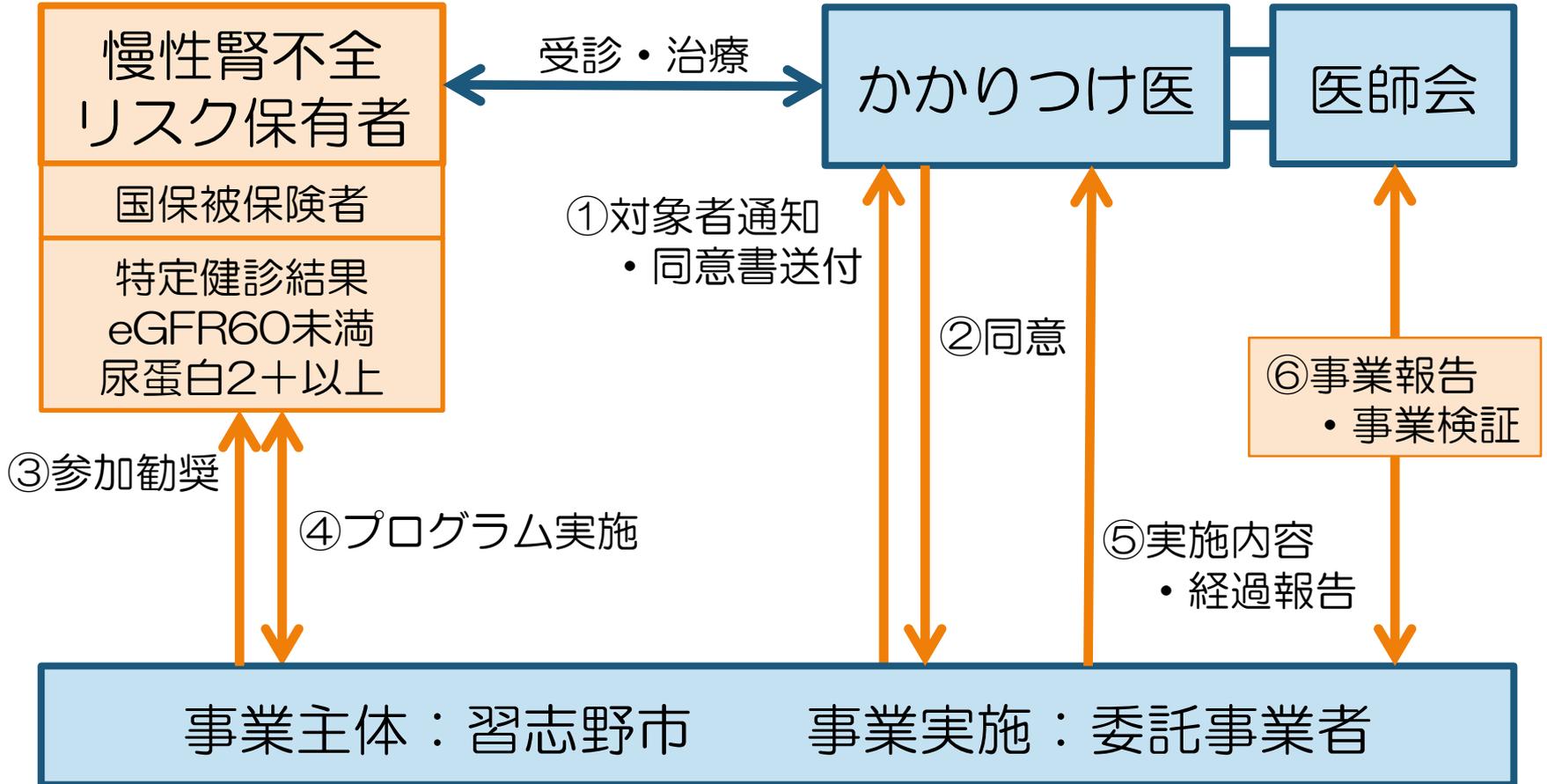


○個別保健事業の対象者②



○慢性腎不全予防健康相談

慢性腎不全予防健康相談の実施イメージ



【プログラム内容】委託事業者の提案により詳細決定

- ・栄養の改善、生活習慣の改善に向けた指導
- ・訪問、電話、手紙による指導 など

諮問事項（１）

国保加入者への データヘルス計画（素案） について

28

